

〈解答〉

① 1 ウ

2 イ

3 ア

4 〔例〕自分の意志で野球部を選んだ、野球の上手な〔野球が好きな〕(20字)

配点 ① 1、3は各2点、他は各3点 10点満点

〈解説〉

①

1 「ふと見回せば」の「ば」は、接続助詞である。

2 傍線①は、直接には「しようがねえなんて言うてたら、おれっち、なーんもできないか。」という良治のセリフを受けているが、これは「野球に関わる部分では『しようがない』に掬め捕られたくなかった」「しようがないと諦めてしまえば、自分の野球ができなくなる。それだけは嫌だ」「どこまでくらいについていったか、それで決まる」という瑞希の気持ちを表したもので、イを選ぶ。

3 ②は、直後の「百のクラブがあっても」に注目する。「たとえ」は陳述の副詞

(呼応の副詞)で後に「:ても」「:と」などの決まった言い方がくる。

4 新チームがどんな少年の集まりだったのかを読み取る。傍線③の直後に、「自分の意志で野球を選んだ少年たち」とある。また、傍線③の前に「みんな野球が上手かった。好きだと換言できるかもしれない」ともある。